

教 区 報

山 口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報部

No. 210

2018(平成30)年
7月

CONTENTS

- 教務所長・輪番交代のご挨拶
- 2018(平成30)年
本願寺山口別院永代経法要
- 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)
山口教区総合基本計画
- 山口教区重点プロジェクト推進のための
学習会
- 各種行事報告/案内
- 別院・教区行事予定



教務所長・輪番交代の挨拶

2018(平成30)年4月1日付で、教務所長・輪番の人事異動がありました。



新教務所長

中村 祐順

このたび、四月一日付をもちまして、木下祐祥前教務所長・輪番よりその職を受け継ぎました、中村祐順と申します。前任地は石川教区・金沢別院で、本年一・二月の豪雪に疲労困憊しました。山口に着任しまして、改めて気候の温かさを感じております。

さて、本年度より、新たな「御同朋の社会をめざす運動」総合基本計画並びに重点プロジェクトが策定されました。宗門の実践目標「へ貧困の克服に向けて～Dana for World Peace～」―子どもたちを育むために―とあわせまして、山口教区では「部落差別をはじめとする人権問題への学びを深める」という実践目標を掲げ推進していくこととなりました。この様な時期にあたり、改めて職務の重要性を痛感いたしております。

微力ではありますが、宗門並びに山口教区のお念仏繁盛のため誠心誠意取り組んでいく所存です。で、何卒、教区の皆さま方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



前教務所長

木下 祐祥

このたび、四月一日付にて四州教区教務所・本願寺塩屋別院・高知別院に転任いたしました。

平成二十八年四月一日より二年間、教区の皆さまの温かいお育てと、ご法義地である山口ならではの土徳に支えられ、大過なく職務を全うさせていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

特に在任中は、第二十五代専如門主伝灯奉告法要のご勝縁をはじめ、本願寺山口別院創立三十周年記念法要並びに記念事業として「子ども報恩講&寺フェス」と「てら婚」を執り行うことが出来ましたこと、ひとえに皆さまのお力添えの賜物と感謝申し上げます。

今後も第四連区の仲間として、宗門の発展と興隆のため力を合わせていきましよう。
大変お世話になりました。



2018(平成30)年 本願寺山口別院永代経法要

～教区全門徒物故者総追悼法要～

6月8日(金)～10日(日)



講師：安方哲爾氏



コーラス出演 コールさいは



東北物産展のようす



代表焼香のようす

本願寺山口別院永代経法要（教区全門徒物故者総追悼法要）が、6月8日（金）から10日（日）の3日間営まれ、約1000人が参拝した。本年はご講師の安方哲爾氏（大阪教区南郡組正満寺）にお取次をいただいた。

3日間の帳場等は、美祢東組、玖珂西組、大津西組の皆様にご奉仕いただいた。

法要では、速夜法要のお勤め中に各参拝組より代表焼香が行われ、参拝の皆さまと一緒に日中法要「十二礼作法」、速夜法要「宗祖讃仰作法（音楽法要）」が厳粛な雰囲気の中賑々しく勤修された。

2018(平成30)年 永代経法要各組結衆・列衆出勤者一覧

6月8日 (金)	柳井組	隆野 正信	有知山一信	美祢西組	山本 含嶺	柏 宗桜
	岩国北組	神田 崇賢		阿武組	藤野 雅麿	須山 優樹
	山口北組	佐波 成康	前川 恵子	須佐組	明山 典子	
	宇部小野田組	吉見 勝道		豊田組	能桙 一哉	
	美祢東組	田中 恵昇		豊浦西組	明 一雄	林 文寛
6月9日 (土)	岩国組	小島 道雄		厚狭西組	笠木 恵正	寺田 弘信
	熊毛組	末岡 晶	長岡 雅文	小月組	寺井 紹道	酒井 由華
	防府組	八木 静也	河海 劫英	一万田則行	豊浦組	原田 順昭
6月10日 (日)	大島組	桑野 眞理	松原 智人	山口南組	城 宣生	日野 明教
	熊毛中組	河野 教弘	吉田 唯教	宇部北組	鶴山 景子	川崎 哲也
	熊南組	伊東 慈宣	佐原 正文	萩組	下間 頼光	坪井 竜樹
	下松組	清水 智弘		大津西組	高藤 智量	波多野智海
	周南組	佐々木大乘	清水 智啓	白滝組	中山 智行	

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 山口教区総合基本計画

〈2018(平成30)年度～2019(平成31)年度〉

●スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

●宗門重点プロジェクトの実践目標

貧困の克服に向けて ～Dāna for World Peace～

— 子どもたちを育むために —

●山口教区重点プロジェクトの実践目標

部落差別をはじめとする人権問題への学びを深める

— 山口教区内差別はがき投書事件を通じて —

全組で「組実践運動推進人権啓発僧侶研修会」「組同朋運動研修会」を開催いたしましょう！
研修会開催に向けた教区の取り組みについては
差別はがき当初事件「山口教区における対応要項」をご覧ください。

人権社会部

- (1) 人権・非戦平和に向けた取り組みに関すること
- (2) 教区同朋運動研修会開催に関すること
- (3) 組「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 推進人権啓発僧侶研修会開催促進
- (4) 組「同朋運動研修会」開催促進
- (5) 男女共同参画の推進
- (6) 山口同宗連等、関連団体との連携
- (7) 子ども・若者ご縁づくり推進
- (8) その他、常任委員会から委託された実践運動にかかる事項

寺院活動支援部

- (1) 寺院活動支援のための研修会の企画・開催
- (2) 寺院活動支援並びに人権啓発のための教材の企画
- (3) 寺院振興対策委員会との連携並びに過疎対策
- (4) 福祉募金協力の促進
- (5) 子ども・若者ご縁づくり推進
- (6) その他、常任委員会から委託された実践運動にかかる事項

広報部

- (1) 『教区報山口』発行
- (2) メディアを活用した広報活動並びに促進
- (3) インターネットを通じた広報活動の研究並びに促進
- (4) 人権啓発のための広報活動
- (5) 子ども・若者ご縁づくり推進
- (6) その他、常任委員会から委託された実践運動にかかる事項

門信徒教化部

- (1) 門信徒教化推進
- (2) 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 推進協議会開催促進
- (3) 門徒推進員各種研修会並びに会議開催
- (4) 連研履修者研修会開催をはじめとする門徒推進員の育成
- (5) 連研のための研究会開催をはじめとする連研開催の促進
- (6) 教化団体の連携
- (7) 離郷門信徒のつどい支援
- (8) 門信徒への人権啓発に関する情報発信
- (9) 子ども・若者ご縁づくり推進
- (10) その他、常任委員会から委託された実践運動にかかる事項

基本理念

宗祖親鸞聖人は、災害と戦乱の混乱の時代に真実を求めて生き抜かれ、苦悩する人々と共に「御同朋・御同行」のお心で、お念仏のみ教えを広く伝えていかれました。

先人たちは、教団の抱える課題の克服のために、基幹運動(門信徒会運動・同朋運動)を立ち上げ、自らが教えを聞き、教えに生きる僧侶・門信徒になることをめざし推進してきました。そして、2012(平成24)年度より、これまでの成果を継承しながら、さらに広く運動を推進することをめざし、「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)が始まりました。

その中であって、まことに残念ながら、教区内において2017(平成29)年に差別事件という重大な問題が発生しました。

この事件によって、教区として、これまで人権問題に関する取り組みと発信力が及ばなかったことを深く反省し、教区をあげて人権問題に関する学びを強力に推進するとともに、『伝灯奉告法要御満座の消息』と、『念仏者の生き方』のお心を体し、このたび発生した差別事件をはじめとする現代社会の様々な問題を自らの課題とし、お念仏のみ教えを依りどころとして立ち向かい、自他ともに心ゆたかに生きることのできる社会の実現のため、わたしたち一人ひとりの運動として力強く進めてまいります。

「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会 各部会別一覧

委員長	中村 祐順 (教務所長)	
副委員長	西谷新一郎 (委員長代行)	荻 隆宣 (中央委員)
常任委員会	委員長・副委員長・各部部長・副部長にて構成	

<委員長・副委員長以外 50 音順>

人権社会部	◎入江 聡 金海 明弘 工藤 一樹 黒瀬 正見 熊谷 誓樹 小林 智乗 佐々木大乘 ○福田 了潤 松浦 成秀
寺院活動支援部	池田 侯治 井上 光保 樹木 正法 岡 智徳 一万田則行 岸崎 和水 榮 中 ◎林 正文 ○平佐 秀成
広報部	厚見 崇 ○大澤 直誓 ◎大海 裕孝 木村 岳秀 百濟 高昌 佐々木世雄 篠原 行信 長尾 智章 長岡 雅文 中島 翔希 福永 法和
門信徒教化部	明 貴徳 国司 法丸 熊谷 正信 来嶋 道則 栗原 悠純 ○田中 博明 玉井 良子 ○田村 茂善 ◎萩嶺 隆行 廣兼 成道 ○福田 厚子

各部 ◎部長 ○副部長 <50 音順>

常任委員会

- (1)「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)並びに重点プロジェクト推進
- (2)「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)山口教区計画書作成
- (3)御同朋の社会をめざす運動研修会開催
- (4)差別はがき投書事件「山口教区対応要綱」にもとづく取り組み
- (5)山口教区子ども・若者ご縁づくり推進委員会との連携

山口教区 重点プロジェクト推進のための 学習会

— 5月7日開催 —

今年度より「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)総合基本計画が改定され、第3期重点プロジェクトの推進期間が始まるにあたり、各教区・特区にて重点プロジェクト推進のための学習会が実施されることとなった。山口教区での開催に際し、宗派より宇野哲哉重点プロジェクト推進室部長、岡崎秀磨浄土真宗本願寺派総合研究所上級研究員、上原大信重点プロジェクト推進室賛事が出向され、教区内より宗会議員、教区会議員、組長、副組長、実践運動教区委員会委員、住職、教化団体役職者など、126名が出席した。

学習会では、まず宇野部長より「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)総合基本計画・重点プロジェクトの改定についてご説明いただいた。

大まかな報告事項は次の(1)～(4)の通りである。

(1)これまで、専如門主の『伝灯奉告法要についての消息』『法統継承に際しての消息』、即如門主(前門さま)の『親鸞聖人七五〇回大遠忌法要御満座を機縁として「新たな始まり」を期する消息』の三通のご消息が引用されていたものを、ご親教『念仏者の生き方』、ならびに『伝灯奉告法要御満座の消息』に改める。

(2)スローガンはこれまで通り【結ぶ絆から、広がるご縁へ】を踏襲する。

(3)重点プロジェクトの推進期間(第1～2期)について、これまで各方面より、教区における役職者(教区委員会委員(2年)、教区会議員4年、組長4年)の任期との整合性をつけてほしい

との意見が寄せられていたため、今期を2年間とし、教区役職者等との任期に合わせ、次期からは4年の推進期間とする。

(4)専如ご門主より具体的に念仏者の生き方が提示されたことを受け、今期の「重点プロジェクト」は、『念仏者の生き方』を体した宗門全体の「実践目標」を定め、宗門全体が一体感を持って取り組むこととなった。

なお、現場における早急に取り組むべき課題は地域差もあり様々である。そのため、従来通り各教区・各組において独自に定めた「実践目標」を設定していただき、宗門全体の課題と併せて取り組んでいただくことも可能とする。



宇野部長

その後、岡崎上級研究員よりスライドを用いた説明があり、新た

な「実践目標」は、ご親教『念仏者の生き方』でのお示し、また戦後70年を機縁とした宗門の取り組み「平和に関する論点整理」に対する公聴会で挙げられた様々な意見を総合的に判断し策定されたこと、世界や日本国内における貧困の現状とその貧困が引き起こす様々な問題、そしてそれらに対する具体的な支援の方法として「子ども食堂」や「おてらおやつクラブ」などについてお話しいただいた。



岡崎上級研究員

協議会では、荻隆宣実践運動教区委員会副委員長を座長とし、教区や組における実践運動・重点プロジェクトの推進の具体化について、また本学習会で説明を受けたことについて意見交換がなされ、とりわけ平和貢献についての意見が多く挙げられた。

岡崎上級研修員による「学び」のスライドより一部抜粋

「親鸞聖人御消息」



「(あなた方は)今、すべての人びとを救おうという阿弥陀如来のご本願のお心をお聞きし、愚かなる無明の酔いも次第にさめ、むさぼり・いかり・おろかさという三つの毒も少しずつ好まぬようになり、阿弥陀仏の葉をつねに好む身となっておられるのです」

(「念仏者の生き方」掲載の現代語訳)

貧困の克服に向けて ～Dāna for World Peace～ —子どもたちを育むために—

(宗門全体で取り組む「実践目標」)

(地域別)子どもの相対的貧困率の推移

	全国	山口
2015年	13.9%	※データなし
2012年	16.3%	13.5%
2007年	10.0%	9.0%
2002年	10.5%	9.2%
1997年	6.0%	6.6%
1992年	5.4%	6.0%

(都道府県別データは戸室健作・山形大学准教授による算出)

「子どもの貧困」=「子育て世帯の貧困」

親の貧困

子どもの貧困



失業、非正規雇用、病気が障がい、離婚...による低所得 【相対的貧困率】
ひとり親家庭=50.8%
母子家庭=65%
(2015年国民生活基礎調査)

念仏者の取り組み①

学習支援・子ども食堂「てらこやハッピー」



本願寺派 西教寺(大阪府和泉市)

《子ども食堂》

- ・場 所: 門徒会館と本堂を使用
- ・対 象: 近隣の小中学生
- ・頻 度: 月1回、夏休みは2回

近所の住民、仏教婦人会・民生児童委員が主体となって調理を行う。

民生委員さんや学生ボランティアが子ども達と一緒に遊び、共に活動を支えている。

(西教寺HP)

仏教界の取り組み



おてら
おやつ
クラブ

お寺から
「おそなえ」を
「おさがり」として
「おすそわけ」

お寺にお預えされた「おやつ」を、仏さまから私たちへの「おさがり」として頂戴し、ご縁のある皆さまへ「おすそわけ」いたします。お子さまやご高齢の方と分け合いながらお話しがかりくださいませ。



おてらおやつクラブの活動が広がっています。

812寺院 347団体

おやつを楽しみに待つ子どもたち 9,000人

(2018年11月現在)

(<http://otera-oyatsu.club/>)



研修会の様子

質問された方々



参加費 小人 8,000円 大人 15,000円
定員 20名(先着順) **申込〆切** 平成30年7月31日
問合せ 本願寺山口別院 担当:石丸
 TEL 083-973-4111



8/22 (水)	(1回休憩) 山口別院 == 嘉川IC == (古賀SA各自自由昼食) == 別府IC == (1回休憩) 9:00 11:00 12:00 ■参拝 == 本願寺別府別院 == 別府IC == 湯布院IC == くじゅうやまなみキャンプ村【泊】 14:20 15:20 16:30頃
宿泊先	くじゅうやまなみキャンプ村 大分県玖珠郡九重町田野267-18   <p>広大な草原の中すべてがワイド! 快適空間ホリデー</p> <p>キャンプ村マップ</p> <p>4シーズン まるごと楽しめる!</p> <p>大自然を笑顔しながら3タイプのキャンプをエンジョイ!</p> <p>その1. 暑い平野でも利用できるスロープ付クビンがあります。 その2. オートキャンプサイトはミニキッチン・電灯も付いたらくらぐらキャンプ。 その3. 広々とした芝生でキャンプが楽しめます。雨でも大開館のサイトセンターがあるから大丈夫!</p>
8/23 (木)	■大鶴公民館敷地内(見学&自由昼食) 九重やまなみキャンプ村 == 九重IC == 日田IC == ひちくボランティアセンター == 8:20 9:30 12:30 (1回休憩) == 小倉南IC == 嘉川IC == 山口別院 15:30頃

平成29年7月、九州北部豪雨の被害が発生してから1年が経過しようとしています。
 私たち「若朋会」では、数年前より「東日本大震災」や「熊本地震」、「九州北部豪雨災害」への義援金として、各法要や行事などで募金活動を行って参りました。今年2月には、義援金を届けるために実際に若朋会会員で九州北部豪雨の被災地へ参りました。そこで目の当たりにしたのは、土砂崩れの爪痕などや復興に向けての活動の様子でした。
 例年、当会では寺院子弟研修とし、子供たちと共に県内各地でキャンプを行なっておりましたが、この度の研修では、実際に被災地を訪ねてみたいと思います。甚大な自然災害を前に、私たち念仏者としてどう向き合うのか、現地の方の話を伺いながら子ども達だけでなく我々も、共々に考えさせていただく研修となればと願っております。

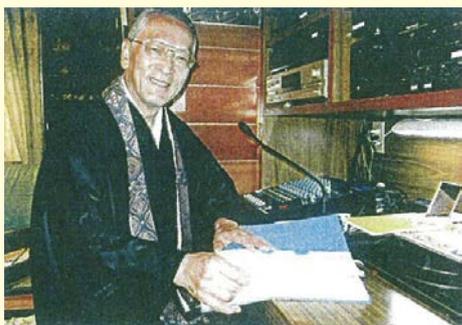
若朋会会長 戸崎了爾

～結ぶ絆から、広がるご縁へ～

教区ニュース ～教区内の皆さまからのご投稿～

熊毛中組 正信寺 テレホンサービス 電話で法話が聞けます
TEL 0820-52-6666

仏法は 真に生きる拠りどころ
毎月1日に話題を更新し、24時間いつでも何度でもご聴聞いただけます。



- お電話いただきますと、
次の4つのサービスをご案内します。
ご希望の番号をダイヤルしてください。
1. 今月の法話
 2. 前月の法話
 3. お寺の近況・法座・行事の案内
 4. 正信寺の由来

浄土真宗本願寺派 正信寺住職 南 昌宏 TEL 0820-52-1335 FAX 0820-52-5299
〒742-1515 山口県熊毛郡田布施町上田布施 1546

新人職員挨拶

本年度より、本願寺山口別院・山口教区教務所で奉職させていただくことになりました塩田徹成と申します。精一杯つとめさせていただく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



備後教区備中里組高連寺
塩田 徹成

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2018.7.1～2018.10.31

期 日	氏 名	期 日	氏 名
7月 1日～10日	厚見 崇	9月 1日～10日	木村 智教
11日～20日	杉山 恵雄	11日～20日	吉見 勝道
21日～31日	寺田 弘信	21日～30日	松浦 成秀
8月 1日～10日	工藤 顕樹	10月 1日～10日	内山 晴香
11日～20日	長尾 智章	11日～20日	金安 一樹
21日～31日	黒瀬 英世	21日～31日	石田 敬信

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

別院・教区行事

7月

- 1日(日) 第20回仏教讃歌のつどい 不二輸送機ホール
特別出演／二階堂和美氏(安芸教区大龍寺)
- 5日(木) 別院常例法座 山口別院
講師／安間宣秀氏(防府組萬行寺)
- 7日(土) 龍谷大学校友会山口県支部30周年記念行事 山口別院
講師／五木寛之氏
- 11日(水) 臨時教区会 山口別院
- 17日(火) 山口みのり会第64回研修会並びに総会 山口別院
講師／佐々木大乗氏(教区青年布教使会会長)
- 20日(金) 門徒推進員研修協議会 山口別院
講師／苅屋光影氏(連研中央講師)
- 25日(水) 「山口教区 御同朋の社会をめざす運動」研修会 山口別院
第42回中・四国ブロックまことの保育大学講座 山陰教区
講師／上田勝彦氏(農林水産省水産庁職員)
- 27日(金) 別院常例法座 山口別院
講師／阿部智史氏(熊毛組蓮光寺)

8月

- 5日(日) 別院常例法座 山口別院
講師／阿部智史氏(熊毛組蓮光寺)
- 22日(水) 第48回寺院子弟研修会 大分県ひちくボランティアセンター
- 23日(木) 夏季布教大会 厚狭西組
- 24日(金) 講師／舟川宏顕氏(北豊教区両徳寺)
- 25日(土) 中・四国地区仏教婦人会大会 四州教区
講師／菅原文子氏(すがとよ酒店)／迦陵頻伽(法話案団)
- 29日(水)
- 30日(木)

9月

- 5日(水) 別院常例法座 山口別院
講師／名護谷正見氏(山口北組正福寺)
- 14日(金) 公聴会 山口別院

お知らせ

教区報No.200の誤記載がございましたので訂正しお詫び申し上げます。
訂正箇所 P3 3段目20行目「一教区宗教区域」→「二宗教区域」
P3 4段目8行目・11行目「中央幼稚園」→「山口中央幼稚園」

敬 弔

- 生前のご遺徳を偲び、謹んで敬弔の意を表します
(平成30年3月～平成30年5月)
- 美和組 眞教寺 衆徒 栗屋 量生(58) 3月4日
 - 山口北組 教林寺 前住職 石津 哲磨(92) 3月8日
 - 熊毛中組 眞光寺 坊守 無漏田マヤ(71) 3月9日
 - 宇部小野田組 正圓寺 前坊守 岡崎 台子(84) 3月9日
 - 宇部小野田組 善福寺 前住職 島地 成順(73) 3月15日
 - 豊浦西組 正琳寺 前坊守 岩崎 宣子(79) 3月16日
 - 豊田組 淨國寺 前坊守 溪 佐喜子(95) 3月26日
 - 玖珂西組 専称寺 住職 和田 俊昭(68) 3月28日
 - 熊毛中組 善福寺 前住職 中尾 一眞(77) 3月28日
 - 美祢西組 長照寺 前坊守 長谷 恒子(87) 4月7日
 - 柳井組 教念寺 衆徒 市村 淨子(60) 4月9日
 - 萩組 清光寺 前坊守 最上 康子(94) 4月10日
 - 須佐組 眞光寺 前坊守 明山カスミ(101) 4月18日
 - 下関組 妙蓮寺 前住職 宮川 玄洋(92) 5月11日
 - 萩組 平安寺 前住職 後藤 泰昭(90) 5月26日

参 拜 者

教区外から次の方々をご参拝下さいました。
4月4日 北豊教区京仲組浄蓮寺
5月31日 安芸教区高田西組法専寺
6月20日 安芸教区沼田組
正伝寺螢光仏教婦人会

本願寺山口別院仏前結婚式

新郎 金安 真弥さん
新婦 高橋ひかりさん
ご結婚おめでとうございませう。

編集後記

4月から広報教材部は、広報部と名を改め、広報に特化して模索していくこととなりました。その一環として「山口別院フォトコンテスト」を開催します。スマホの普及で身近となった写真、お寺に関する一場面を撮る行為から、ご縁を広げるきっかけを作るだけでなく、一般の方がお寺の何を見ているかを知り、今後の広報活動に役立てたいと存じます。カメラを持った方を見かけましたら、積極的に話しかけて対応していただくと幸いです。

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四-0031 山口県山口市小郡花園町三番七号
TEL 083(973)4111 FAX 083(973)4631